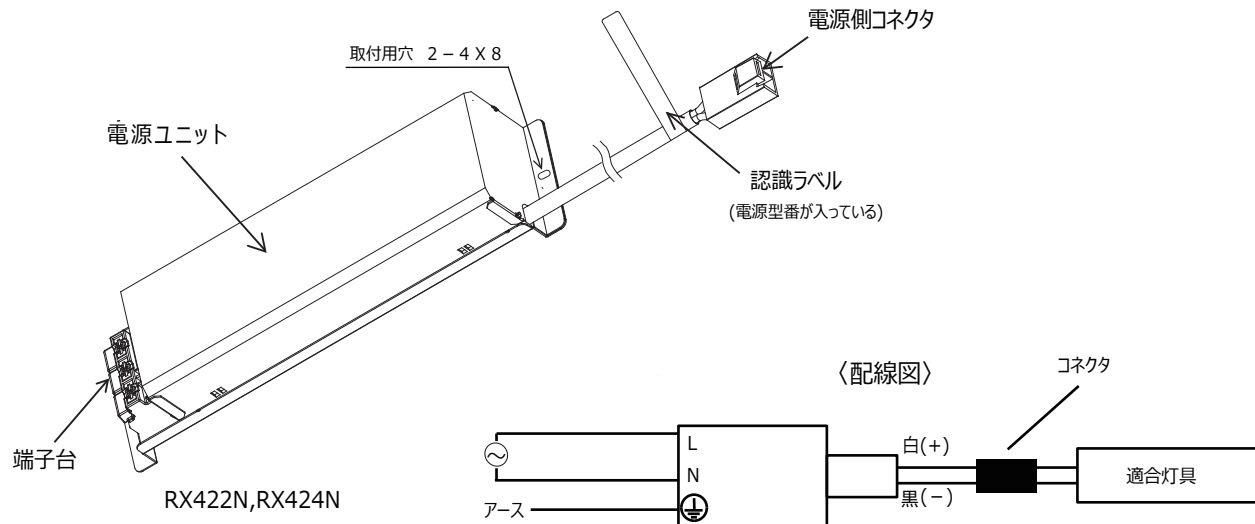


◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



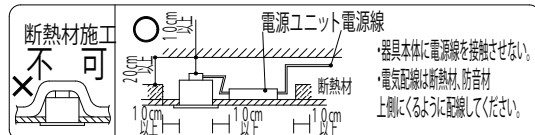
◆仕様

| 型番 | 定格周波数 | 定格電圧 | 入力電圧 | 入力電流 (mA) | 消費電力(W) |
|---------|-----------|-------------|------|-----------|---------|
| RX-422N | 50Hz/60Hz | AC100V-242V | 100V | 716 | 71.2 |
| | | | 200V | 364 | 70.1 |
| | | | 242V | 314 | 70.2 |
| RX-424N | 50Hz/60Hz | AC100V-242V | 100V | 595 | 59.1 |
| | | | 200V | 303 | 58.3 |
| | | | 242V | 258 | 58.3 |

◆安全に関する注意事項

⚠ 危険

断熱材、防音材で使用する場合は下図のように施工してください。



⚠ 警告

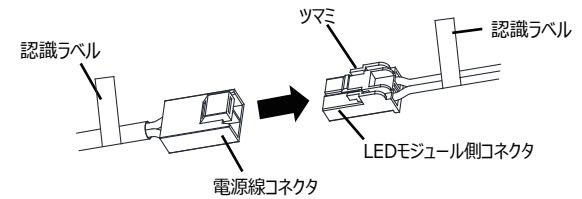
- 電気設備技術基準で定められたD種接点工事を必ず行ってください。火災・漏電の原因となります。
※1次・2次配線の施工については、内線規程に準じて施工ください。
- 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因となります。
- 1次接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 注意

- 電源工事は、電気工事店に依頼して下さい。
- 電源側と器具側の認識ラベルの型番を読んでこの電源装置が器具に適合していることを確認して下さい
- ラジオやテレビなどの音響、映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますので、1m以上離してご使用ください。
- 大電力機器（コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など）を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらつきや明るさが変化したりする場合があります。
- 適合器具以外を接続した場合でも灯具は点灯しますが、使用し続けると故障の原因となります。
必ず適合器具以外は接続しないでください。
- 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。
- アフターサービス及び転居や他の地域への御贈答の場合はお買い上げの販売店か、最寄り営業所へお問い合わせ下さい。
- 清掃方法について(注意：必ず電源を切して下さい。感電の原因となります)
※中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げて下さい。
シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。
- 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないで下さい。接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

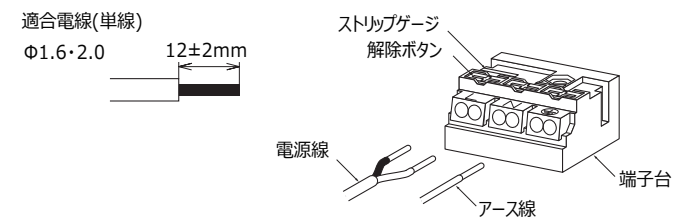
◆ 取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。AC入力を印付した状態で灯具の接続を行わないで下さい。
2. 電源ユニット重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。
3. 適合電源型番を必ずご確認して、LEDモジュール側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。



4. 電源線を端子台に接続してください。

- 電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- 入力電圧100Vで使用の場合でもD種設置工事を行って下さい。必ず端子台のアースを使用してください。



5. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などないように設置してください。